

外来化学療法 投与計画書

腫瘍内科 Ned+5-Fu療法

29-065 No.1

アクプラ(炎症性) 90mg/m²
フルオロウラシル(炎症性) 800mg/m²

ID	:	身長	:	cm			
フリガナ	:	体重	:	kg			
患者氏名	:	体表面積	:	m ²			
	:	クレアチニン	:	mg/dL			
生年月日	:	M・T・S	年	月	日	生まれ	
治療計画	外来初回治療日	平成	年	月	日	より	
	コース目day	開始	予定コース数	評価コース数			
外来担当医:	PHS	記載医師	PHS				
Rp		投与スケジュール: 1コース28日間	day1	day2	day3	day4	day5
1本目	末梢主管点滴注射 生食ヒカリ 500mL		●	×	×	×	×
投与時間	2時間						
2本目	末梢主管点滴注射 生食ヒカリ 500mL		●	×	×	×	×
投与時間	2時間						
3本目	末梢主管点滴注射 グラニセトロン3mg/バック(100mL) デカドロン(6.6) 13.2mg		●	×	×	×	×
投与時間	30分						
4本目	末梢主管点滴注射 アクプラ _____ mg 生食ヒカリ 500mL	末梢側管点滴注射① フルオロウラシル _____ mg 生食ヒカリ 500mL	●	×	×	×	×
投与時間	2時間 (____年__月__日 %doseへ減量)	24時間 (____年__月__日 %doseへ減量)					
5本目	末梢主管点滴注射 ソルアセトF 500mL	末梢側管点滴注射② マンニトール20% 200mL	●	×	×	×	×
投与時間	3時間	2時間					
6本目	末梢主管点滴注射 ソルアセトF 500mL		●	×	×	×	×
投与時間	3時間						
7本目	末梢主管点滴注射 ソルアセトF 500mL		●	×	×	×	×
投与時間	3時間						

1. その他連絡事項

2020年10月ラクテックを生食またはソルアセトFに変更
2017年3月 5Fu→フルオロウラシルへ変更
2016年11月 レイアウト変更
2013年2月 レジメ番号変更
2010年10月13日作成

外来化学療法 投与計画書

腫瘍内科 Ned+5-Fu療法

29-065 No.2

Rp		投与スケジュール:1コース28日間	day1	day2	day3	day4	day5
1本目	末梢主管点滴注射 ソリアセトF 500mL		×	●	●	×	×
投与時間	4時間 5Fu投与3時間前に開始						
2本目	末梢主管点滴注射 ソリアセトF 500mL	末梢側管点滴注射② グラニセトロン3mg/バック(100mL) デカドロン(6. 6) 6. 6mg 30分	×	●	●	×	×
投与時間	4時間	1本目のソリアセトF投与1. 5時間後に開始					
3本目		末梢側管点滴注射①	×	●	●	×	×
投与時間		フルオロウラシル _____mg 生食ヒカリ 500mL 24時間 (_____年 _____月 _____日 _____%doseへ減量)					

Rp		投与スケジュール:1コース28日間	day1	day2	day3	day4	day5
1本目	末梢主管点滴注射 ソリアセトF 500mL		×	×	×	●	●
投与時間	4時間 5Fu投与3時間前に開始						
2本目		末梢側管点滴注射② グラニセトロン3mg/バック(100mL) 30分	×	×	×	●	●
投与時間		ソリアセトF投与2. 5時間後開始					
3本目		末梢側管点滴注射①	×	×	×	●	●
投与時間		フルオロウラシル _____mg 生食ヒカリ 500mL 24時間 (_____年 _____月 _____日 _____%doseへ減量)					

1. その他連絡事項

2020年10月ラクテックを生食またはソリアセトFに変更
 2017年3月 5Fu→フルオロウラシルへ変更
 2016年11月 レイアウト変更
 2013年2月 レジメン番号変更
 2010年10月13日作成